

広報

おおす

2026

9

No.260

(特集) 中学生記者が行く！
～職場体験取材してみた～



楽しい夏の思い出
(関連記事10ページ)



(特集) 中学生記者が行く！～職場体験取材してみた～



中学生記者が同級生の職場体験取材！

市内の中学校では毎年、2年生を対象に職場体験学習を実施しています。生徒たちは、市内の事業所や公共施設で仕事を体験し、働くことの意義や社会との関わりについて学んでいます。

7月2日(木)と9日(木)には、市役所企画情報課で職場体験を行った11人の生徒が「中学生記者」として取材に挑戦。職場体験中の同級生を訪ね、インタビューや写真撮影、記事の作成を行いました。生徒たちが取材した内容をもとに、今回の特集をお届けします。

広報記者の仕事って？

1 取材

市民や関係者に話を聞いて内容や背景を調べます。



2 撮影

景色や人物の写真を撮ります。構図や明るさにも気を配ります。



3 記事作成

取材内容をもとに、読みやすく分かりやすい文章にまとめます。



4 編集

見出しやレイアウトを工夫して読みやすい紙面に仕上げます。



5 広報紙発行

完成した広報紙を印刷し、みなさんのもとへお届けします。



中学生記者へのミッション

ミッション

📷 働く姿を撮影

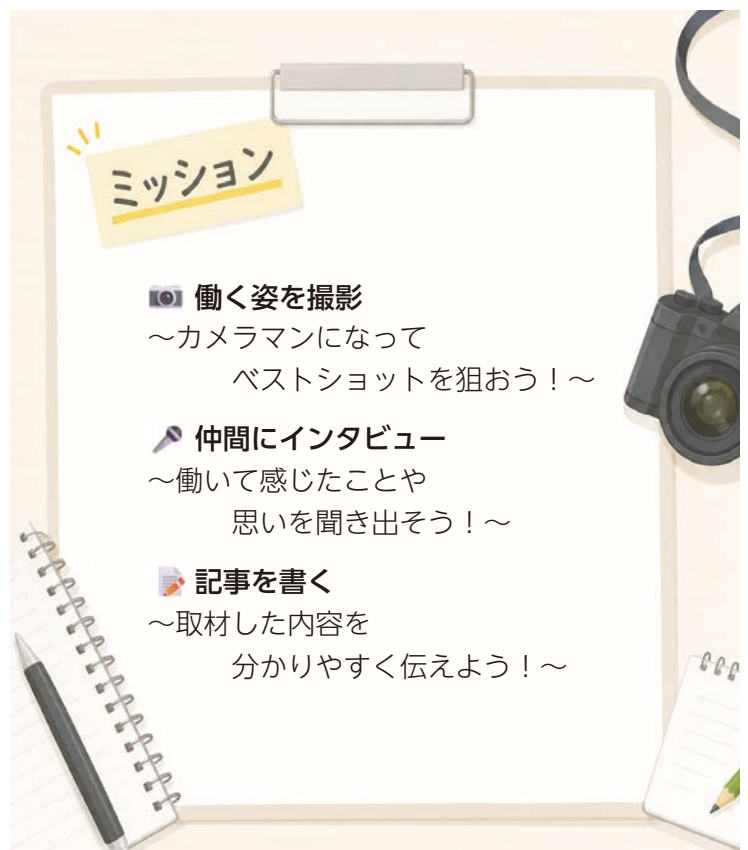
～カメラマンになって
ベストショットを狙おう！～

🗣️ 仲間にインタビュー

～働いて感じたことや
思いを聞き出そう！～

📝 記事を書く

～取材した内容を
分かりやすく伝えよう！～



取材先① 徳森こども園（大洲北中生3人）



徳森こども園では、園児と触れ合いながら、室内遊びや水遊び、食事の介助や寝かしつけなどを体験しました。

思うように食事が進まなかったり、なかなか寝てくれなかったりと、保育士の仕事の大変さを実感した様子。それでも、「自分の兄弟との関わり方や、将来保育士になったときに今回の経験を生かしたい」と笑顔で話していました。



取材先② よしおか農園（大洲北中生2人）



よしおか農園では、サツマイモのつる返しやナスの収穫を体験したほか、JAの野菜集出荷場を見学しました。

特につる返しは想像以上に体力が必要で、農作業の大変さを実感した様子。それでも「農家の仕事は大変だったけれど、育てた野菜をいろんな人に食べてもらえるとと思うとうれしい」と話し、体験を通して食べ物のありがたみを感じていました。

（取材記者：井上、岡本）



取材先③ おおず赤煉瓦館 (大洲北中生 1 人、肱東中生 1 人)



おおず赤煉瓦館では、館内の清掃や商品の陳列・補充、バーコードシールづくりなどを体験しました。中でもバーコードシールづくりでは、一枚一枚丁寧に作業を進める姿が印象的でした。

生徒は「お客さんに気持ちよく利用してもらうためには、こうした細かな作業を一つひとつ丁寧にすることが大切だと気づきました」と話していました。



取材先④ DCM大洲店 (大洲北中生 2 人、肱東中生 3 人)



ペットショップ担当の生徒は、犬のブラッシングや散歩などを体験。仕事は多岐にわたり大変だったものの、「動物と触れ合うことの楽しさを感じることができました」と話していました。

売り場担当の生徒は、品出しやカブトムシの世話、お客さまの対応などを体験。立ち仕事の大変さを実感しながら、「社会の厳しさや働く大人のがんばり、売り場を整理整頓することの大切さを学ぶことができました」と振り返っていました。

(取材記者：栗田、柴田、関谷)



取材先⑤ 市立大洲病院（大洲南中生3人、大洲東中生1人、平野中生2人）



患者さんの脈を測ったり、薬の調製をしたりと、普段は入ることのできない病院の裏側を体験。患者さんや高齢者との接し方についても学びました。

生徒は「医師や看護師など、さまざまな職種の人が連携して病院が運営されていることを知り、チームワークの大切さを実感しました。これからの学校生活でもコミュニケーションを大切に、みんなで協力しながらいろいろなことに挑戦していきたいです」と話していました。

取材先⑥ マリエール大洲（大洲南中生2人、大洲東中生1人、平野中生1人）



マリエール大洲では、花壇の手入れや披露宴会場のセッティングなどを体験。華やかな結婚式を支える裏側では、見えないところで多くの工夫や努力が重ねられていることを学びました。

生徒は「会場のセッティングには細かな決まりがあり難しかったですが、お客様には苦勞を感じさせないことが大切だと知りました。ルールやマナーを守ることは将来どんな仕事でも必要だと思うので、今回の経験を忘れずに生かしていきたいです」と話していました。（取材記者：角藤、長穂、渡邊）

取材先⑦ 大洲消防署本署 (大洲南中生2人、大洲東中生1人)



消防署では、降下訓練や放水体験、空気呼吸器の装着体験などに挑戦。特に降下訓練では、ロープで登る難しさを実感し、消防士の仕事の大変さを肌で感じたそうです。

生徒は「どの訓練も大変でしたが、とても楽しかったです。消防士さんは優しくてカッコよく、ますます憧れが強くなりました。将来は消防士になりたいので、今回学んだことを忘れずに生かしていきたいです」と目を輝かせて話していました。

取材先⑧ ケーブルネットワーク西瀬戸 (大洲南中生1人、大洲東中生1人)



実際に取材を行い、原稿の作成からニュース制作までを体験。制作したニュースが、ケーブルテレビで放送されました。撮影では約7kgもあるカメラを扱い、その重さに苦戦したほか、ディレクター体験では、進行に合わせて映像を切り替えるタイミングを見極める難しさも実感していました。

生徒は「人前で話すことは少し苦手ですが、今回の体験を通してコミュニケーションの大切さを学びました。これからは人前でも積極的に話すことを心掛けていきたいです」と話していました。

(取材記者：白岩、中村、渡部)



≡ 私たちが取材しました! ≡



7月2日(休)取材チーム(左から)

柴田 ^{いつき} 一輝 さん(大洲北中)、井上 ^{かんた} 幹太 さん(大洲北中)
 岡本 ^{かんじ} 敢志 さん(大洲北中)、関谷 ^{はると} 遥仁 さん(大洲北中)
 栗田 ^{とうご} 橙昊 さん(肱東中)



7月9日(休)取材チーム(左から)

白岩 ^{はるひと} 陽仁 さん(大洲南中)、中村 ^{ゆうき} 祐葵 さん(大洲南中)
 角藤 ^{ふうと} 風翔 さん(大洲南中)、渡部 ^{ゆうき} 優輝 さん(大洲東中)
 長穂 ^{あきな} 陽菜 さん(平野中)、渡邊 ^{ていいら} 手生来 さん(大洲南中)

取材チームの感想

- ▷最初は何をすればよいか分からなかったけど、カメラ撮影やインタビューなど貴重な体験ができた。
- ▷相手の気持ちになって記事を書くことは難しかった。
- ▷言葉遣いや写真の撮り方を工夫する大切さを学んだ。また、メモしたことを文章にするのが難しかった。
- ▷取材先の人が丁寧に対応してくれたことや、友達の励ましもあり、緊張がほぐれて楽しく取材できた。
- ▷他の職場体験を取材する中で、生徒たちの楽しそうな様子やがんばりを感じることができた。
- ▷広報の仕事は、市民に情報を伝える大切な仕事であり、相手の話をよく聞き、相手の気持ちになって分かりやすく書く力が必要だと学んだ。
- ▷毎月読んでいる広報に、多くの人が携わっていることや、インタビューで相手の言葉を引き出すことの大切さを知ることができた。

ドローン撮影体験もしました!



中学生記者のみなさん、お疲れさまでした!

7月2日(休)と9日(休)、市役所企画情報課で職場体験を行った生徒たち。初めて本格的なカメラを手にし、インタビューでは緊張した様子も見られましたが、取材が始まると一人ひとりが自分の役割を果たそうと積極的に行動し、楽しみながら記事づくりに取り組んでいました。

取材にご協力いただいた事業所のみなさん、生徒のみなさん、ありがとうございました。そして、「中学生記者」として取材に挑戦した11人のみなさん、本当にお疲れさまでした。